



## すこやか アイドル



### 2月3日 唐丹小創立150周年記念式典【唐丹小】

#### 地域の誇りや伝統を未来へ

唐丹小は明治6年に開校し、150周年を迎えました。それを記念してこの日、在校生や卒業生・ゆかりのある人を招いて記念式典が行われました。

自身も唐丹小の卒業生である小野市長は「唐丹小は地域と学校が一体になって教育に取り組んでいる学校。子どもたちには地域の文化と伝統を受け継ぎながら成長していってほしい」と期待を込めました。

在校生の小川原優陽君は「唐丹小で学んだ仲間との絆と、誰かを支える気持ちを大切にしていきたい」と決意を語りました。



### 2月3日 豆まき【石応禅寺】

#### 厄払い 福を呼び込む

「節分」は四季の変わり目を意味し、特に立春の前日にあわせて行われる豆まきは、厄払い健康を祈る行事として2月の風物詩になっています。市内「石応禅寺」でも、立春の厄払い招福行事として豆まきが行われ、威勢の良い「福は内」の掛け声が響き渡りました。この日は、市内各所で豆まき用の豆を買い求める家族の姿が見かけられました。



### 1月8日 ガザ・ジャパン希望の凧揚げ交流会【うのすまい・トモス】

#### ガザに届け 平和への願い

東日本大震災をきっかけに、パレスチナ自治区ガザ地区の子どもたちとの交流を続ける市内の小学生など約30人が参加して、戦争の収束と平和の願いが込められた手作りのたこ揚げが行われました。

この交流は、2012年から国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)の主催で、ガザ地区の子どもたちが震災被災地の復興を願ってたこを飛ばしたのをきっかけに、15年から当市でもたこ揚げを通してさまざまな交流を行ってきました。

参加者は、震災からの復興を願ってくれたガザ地区の子どもたちに向けて思い思いのメッセージなどを書いたたこを晴天の空に飛ばしました。



ありがとうございます

### 1月9日 新年交賀会【ホテルクラウンヒルズ釜石】

#### 昇り龍のごとく飛躍の年に

4年ぶりに市主催の新年交賀会が市内のホテルで開催され、市内外から官民各界の代表など約120人が参加しました。参加者は、今年が飛躍の年となるよう決意を新たにしました。



### 1月11日 市長室

#### 岩手日報花巻広華会 様



東日本大震災の被災者支援として寄付をいただきました

### 1月14日 消防出初め式【大町・目抜き通り】

#### 3年ぶりの街頭パレード・まとい振りに気合を込めて

釜石市民ホールTETTOでの式典に続き、市消防団員、釜石消防署や市の関係者ら約450人が市中心部の目抜き通りをラッパ隊の演奏に合わせて消防ポンプ自動車などの車両38台が参加してパレードを行いました。

青葉通りの交差点では、「纏隊」が気合を込めた纏振りを披露しました。



### 1月17日 いわてみんなのうた「たらりら」収録【正福寺幼稚園】

#### 「このまちがすき」体全体で表現

甲子町の正福寺幼稚園で、いわてみんなのうた「たらりら」の収録が行われました。

当日は、同曲の釜石バージョンを作成した「アンダーパス！」の2人と園児が曲に合わせた振付をして一緒に歌いました。

3月5日のNHK総合午後3時55分から再放送を予定していますので、元気いっぱいの子どもたちをご覧ください。



NHKのホームページで公開中

